



2025年12月期 第1四半期決算 補足説明資料

証券コード：3968

2025年5月13日

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

ハイライト：業績概況

昨年度並みの売上高を見込むも期ずれ等により売上高が微減となる
営業利益、経常利益は売上総利益の減少と販売管理費増加により大幅減益

受注は好調に推移し受注高・受注残高ともに過去最高！

[受注高 対前年同期 +20.2億円、受注残高 同 +30.1億円]

売上高

47.88億円

▲3.3%

売上総利益

11.34億円

▲6.5%

営業利益

2.26億円

▲47.5%

経常利益

2.43億円

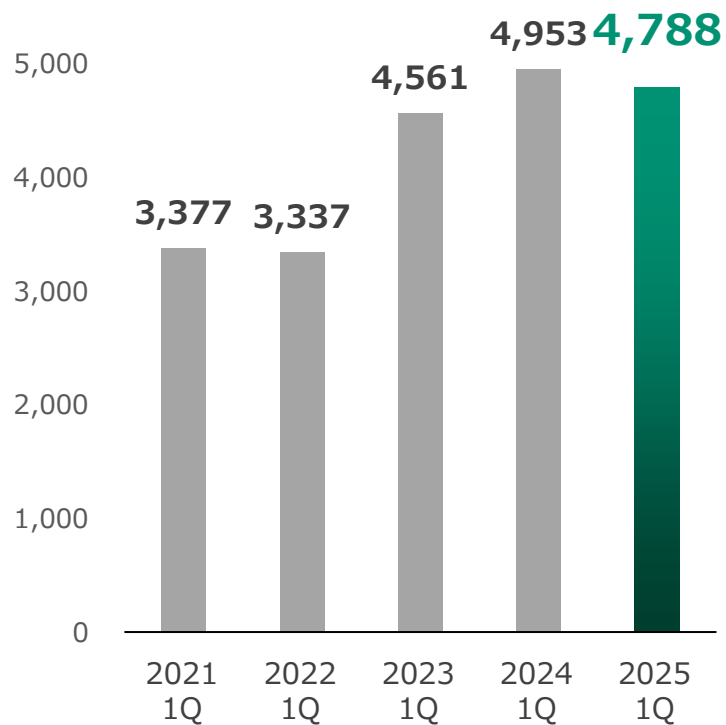
▲70.0%

業績
概要

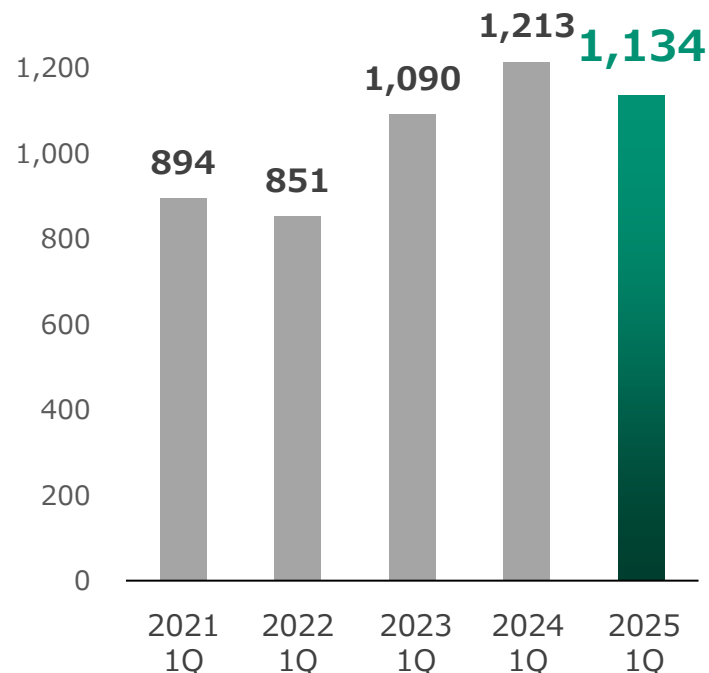
- 売上高： 過去最高を記録した昨年に対して、期ずれの影響等により微減
- 売上総利益： 売上高の減少に伴い減益
- 営業利益： のれん償却費用等グループ会社増加に伴う販管費の増加等により減益
- 経常利益： 昨年度一過性要因として営業外収益に計上したデリバティブ解約益約4億円の影響により大幅減益

第1四半期業績推移

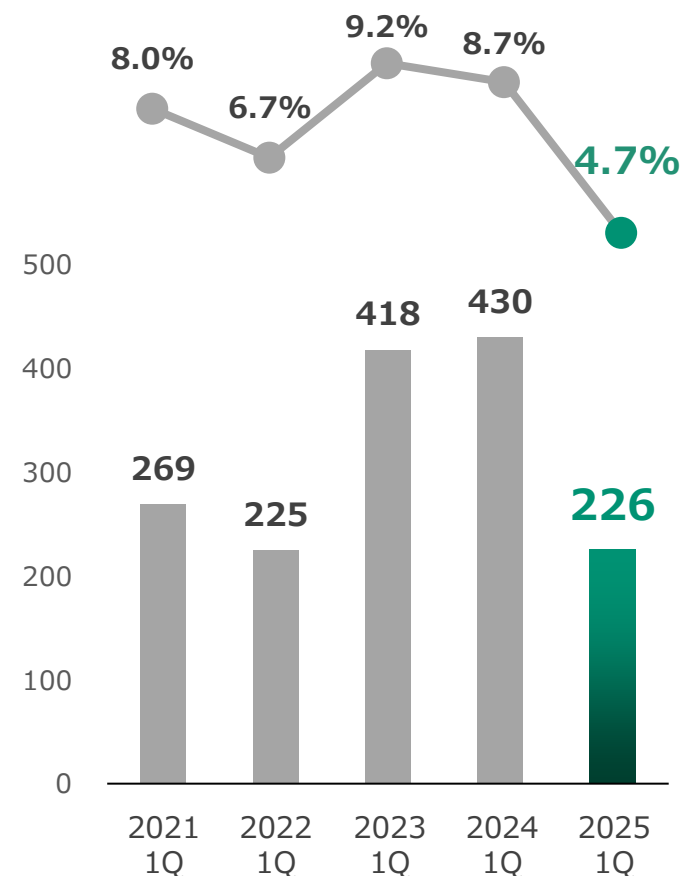
売上高 (百万円)



売上総利益 (百万円)



営業利益 (百万円) 営業利益率 (%)



受注の状況

民間サービス業向けの大型案件や政府関連機関向け案件等の受注が好調

受注高が60.0億円となり昨年同期比 + 20.2億円となり51%増加し過去最高値更新！

受注残高は期ずれの影響もあって96.5億円となり昨年同期比 + 30.1億円（+45.4%）増加

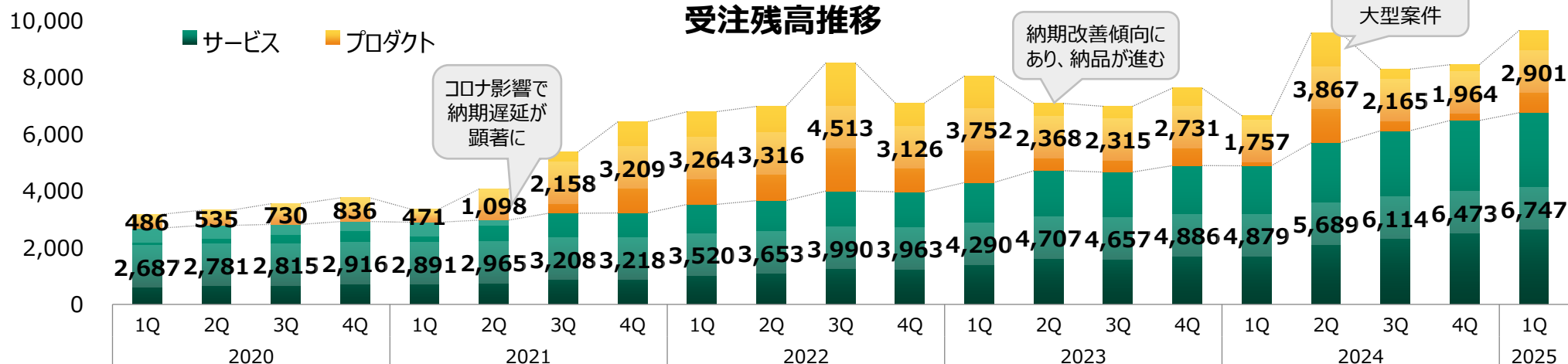
次四半期以降についても、政府関連機関向け大型案件等引き続き受注高の増加を見込む

受注高推移

単位：百万円

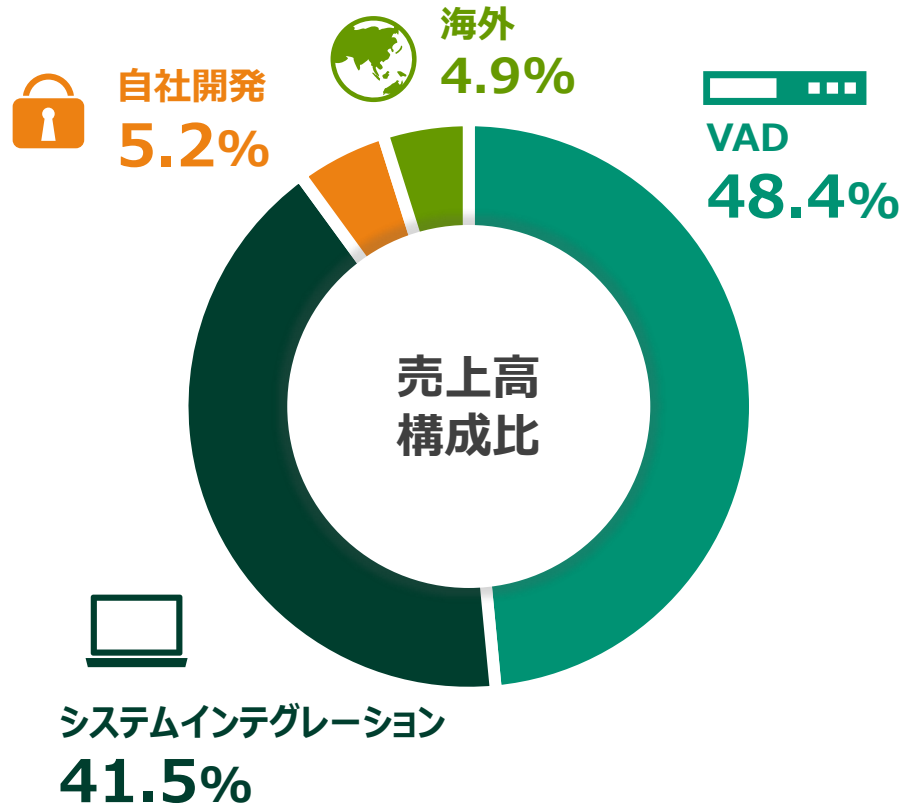
	2021.1Q	2022.1Q	2023. 1Q	2024. 1Q	2025. 1Q	前年同期比 増減率
プロダクト	1,477	2,135	3,399	2,008	3,609	+79.7%
サービス	1,510	1,558	2,114	1,965	2,390	+21.6%
合計	2,988	3,694	5,513	3,973	5,999	+51.0%

受注残高推移



ビジネス別数値

VADは、売上は減少となるも、利益率の改善ならびに保守の堅調な増加により利益は伸長
 システムインテグレーションは、大学向けの大型案件等が順調に推移し売上は増収となるも利益減
 自社開発は、RevoWorksの大型案件の剥落により減収減益となったが、ストック性の高い
 RevoWorksクラウドやセキュリティサービスは着実に伸長
 海外はFirst One Systems社が加わり、売上・利益ともに増加



VAD ビジネス	売上高 23.21億円 ▲18.2%	売上総利益 6.38億円 ▲4.4%
システム インテグレーション ビジネス	売上高 19.86億円 +17.0%	売上総利益 3.04億円 ▲13.1%
自社開発 ビジネス	売上高 2.47億円 ▲15.4%	売上総利益 1.20億円 ▲38.5%
海外 ビジネス	売上高 2.33億円 +86.4%	売上総利益 0.71億円 +29.1%

■ VADビジネス

- ✓ Juniper、Ruckus等主力製品の売上高の伸長により利益増
- ✓ デジタルガバメント推進部による政府機関、地方自治体向け大型案件提案活動を展開中
- ✓ スtock型収益である保守（サポートサービス）は堅調に伸長

■ システムインテグレーションビジネス

- ✓ 売上高については、大学、公共施設向け大型案件が好調に推移するも、低利益率案件等の影響により利益は減少
- ✓ 民間サービス業向け大型案件を受注。次四半期以降に売上計上を予定

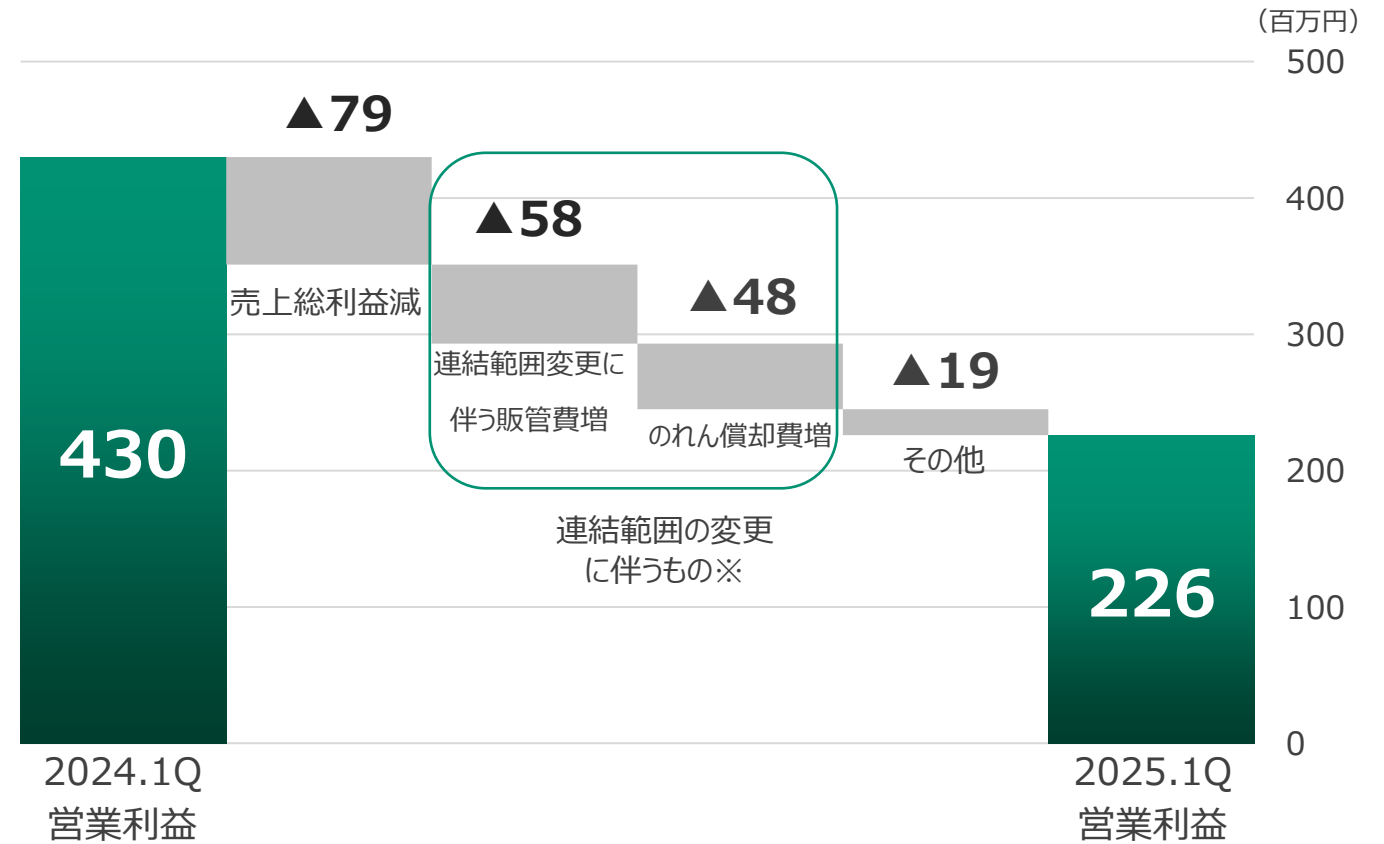
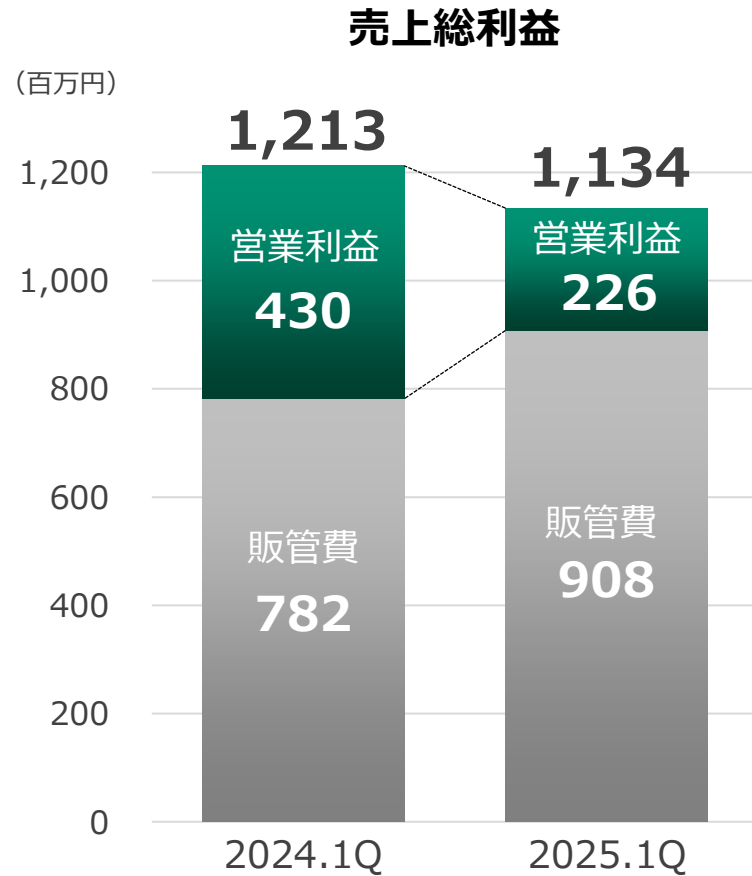
■ 自社開発ビジネス

- ✓ RevoWorks大型案件の剥落および一部クラウド型サービス展開の影響もあり減収減益
- ✓ RevoWorksクラウドは大手金融機関向けにサービスを開始し、堅調に伸長
- ✓ セグエセキュリティがマネージドEDRサービスを提供開始（1月）

■ 海外ビジネス

- ✓ First One Systemsの当社グループ参画により増収・増益
- ✓ ミャンマー地震の影響で期ずれ発生

営業利益増減内訳



※連結化： テクノクリエイション、First One Systems
連結除外： ジェイズ・テレコムシステム

連結損益計算書

第1四半期は期ずれ等もあり対前年減収減益となり計画値を下回る
 スロースタートとなったが第2四半期以降は受注残が大きく売上高に好影響
 さらに大型案件の受注を見込んでおり下半期にかけビジネスの最大化を図り計画値を達成へ

単位：百万円

	2024.12 1Q	2025.12 1Q	前期比		通期予想	進捗率
			増減額	増減率		
売上高	4,953	4,788	▲165	▲3.3%	22,500	21.3%
売上総利益	1,213	1,134	▲79	▲6.5%		
(利益率)	24.5%	23.7%	▲0.8pt			
販売費及び 一般管理費	782	908	+125	+16.0%		
営業利益	430	226	▲204	▲47.5%	1,260	17.9%
(利益率)	8.7%	4.7%	▲4.0pt		5.6%	
経常利益	813	243	▲569	▲70.0%	1,260	19.3%
(利益率)	16.4%	5.1%	▲11.3pt		5.6%	
純利益※	539	140	▲398	▲73.9%	701	20.0%

※親会社株主に帰属する当期純利益

※前期は、営業外費用にデリバティブ解約益（404百万円）を計上

連結貸借対照表

今後の売上となるストック型サービスの前受金が継続増加
M&Aによるのれん（無形固定資産）と長期借入金（固定負債）が昨年対比で増加
資本業務提携先であるZenmuTech社が東証グロース市場への上場により投資有価証券が増加
（投資その他資産）

単位：百万円

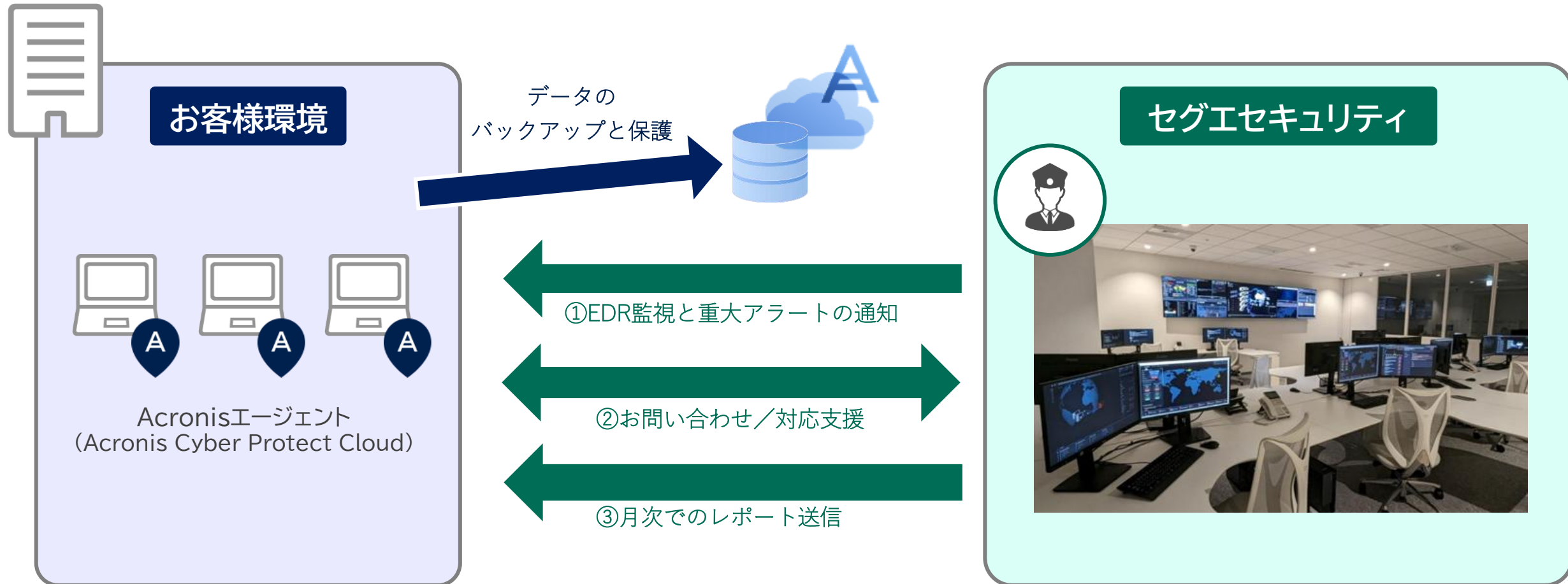
	2024.12 1Q	2024.12 期末	2025.12 1Q
流動資産	9,395	10,795	10,559
現金・預金	2,936	3,909	4,121
受取手形、売掛金及び 電子記録債権	2,997	3,094	3,048
棚卸資産	1,645	1,687	1,303
その他	1,815	2,105	2,087
固定資産	1,453	2,837	3,448
有形固定資産	376	377	388
無形固定資産	249	1,575	1,468
投資その他資産	827	884	1,591
資産合計	10,849	13,633	14,008

	2024.12 1Q	2024.12 期末	2025.12 1Q
流動負債	6,573	8,312	8,184
買掛金	1,005	1,410	1,552
短期借入金等	273	632	677
前受金	4,135	4,873	4,942
その他	1,158	1,396	1,013
固定負債	884	2,127	2,274
負債合計	7,457	10,440	10,459
純資産合計	3,391	3,193	3,548
負債純資産合計	10,849	13,633	14,008

トピックス： セグエセキュリティ マネージドEDRサービス ～powered by Acronis～

2025年1月サービス提供開始

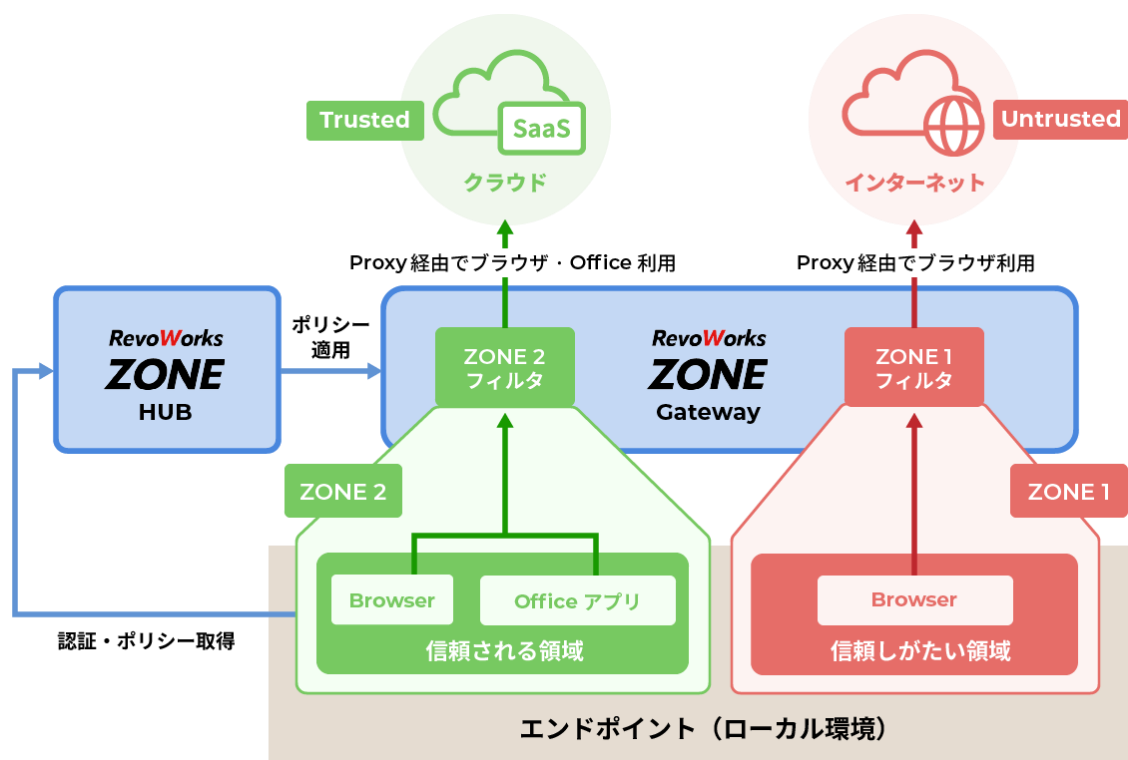
* 4月にはアジアで初めてアクロニス社MSSP認定を取得



トピックス： RevoWorks ZONE販売開始（2025年4月）

安全なブラウジング環境を実現する次世代ゼロトラストブラウザ

「RevoWorks ZONE」は、弊社独自のサンドボックス技術により、業務で利用するクラウドアクセスと一般的なインターネットアクセスを論理的なゾーンとして分離することで、Web ブラウジングから生じるセキュリティリスクを低減させます。さらに、これまで RevoWorks シリーズで培ったサンドボックスを構成するセキュリティエンジンが許可されたプログラム以外の実行を制御しマルウェアの実行を防御する、といった未知のマルウェアにも有効なセキュリティを提供します。



- ・ 独自技術のサンドボックスを活用したゾーン
- ・ アクセス制御を異なるポリシーで提供する ZONE Gateway
- ・ ファイル無害化、ファイルの振る舞いチェック
ウイルスチェック機能をオプションとして提供
(オプション機能を拡充予定)
- ・ あらゆる環境に適合するオンプレミス型ソフトウェア
で提供

- 政府関連機関への大型案件への取り組み（デジタルガバメント）
- 地方自治体（GIGAスクール等）案件の取り組み
- 民間エンドユーザー案件の拡大
- 自社開発（RevoWorks、セキュリティサービス）の伸長
- セキュリティ商材の伸長

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

IRについてのお問い合わせ先

セグエグループ株式会社 経営企画部 IR担当

<https://segue-g.jp/ir/contact/>